



11月になり、一気に秋が来て、すぐ冬に入りそうな勢いです。

唐津くんちの日が近づくとつれ、会話の中で心待ちにしている様子がうかがえました。楽しみにしていた子どもさんの気持ちも通じて、お天気にも恵まれましたね。

あんなに暑かった毎日がウソのように涼しくなりました。山々も街路樹も短かった秋の気配を残しながら冬支度をしています。子どもたちは安心と安全な居場所として、ひなたぼっこの活動の中で少しずつ、でも着実に自分でできることを増やしています。

児童発達支援

1、2週目は、ドーナツ製作をしました。折り紙を筒状にして、つぶしてドーナツの形に形成し、絵具や細かい材料でトッピングして完成させました。どちらも「見る」、「聞く」、「手指を使う」ことをねらいとして取り組みました。「教えてください」と言うことができたり、一人で最後まで試行錯誤したりと、それぞれのがんばりが見られました。

3、4週目は、ドーナツ屋さんサーキットを行いました。説明を聞き、先を見て判断することができるようになったお子さんが増えており、とても成長を感じました。今回初めて、跳び石にもチャレンジしました。落ちないように調節して跳び移り、ハラハラドキドキが楽しそうでした。最後のドーナツ屋さんでは、数の数え方やトングの使い方、両手の協調などを学びながら楽しむことができました。

放課後等デイサービス

【子どもの呼び名】

ひなたぼっこでは、一人ひとりに呼びかけるとき、その子の下の名前にくん・さん・ちゃんなどを付けて呼んでいます。家にいるときはどのように呼ばれているのでしょうか。

呼び名は、その人と周りの人との関係を表すことが多いことが知られています。上の名前と呼ばれるのはあらたまった関係の中にいることを示し、下の名前はある程度親しい間柄だと言えるでしょう。

みーくん・しげちゃんなどの愛称は、さらに親密な間柄で用いられますが小学校高学年くらいから先は、人前では用いないことで社会性が育っていきます。



★12月29日（日）～1月3日（金）は年末年始休暇になります。

★子どもさんのご利用時の状況についてお話をさせていただきたいと思います。来所可能な日をLINEやお電話、連絡帳にてご連絡ください。

★堀川心理士が「ぼっくどん」というお便りを発行されています。メールやLINEでお届けしますので、ご興味のある方はお声かけください。

